瀬戸内寂聴　特別講演

講演に寄せて　萩原 朔美（本学生涯学習センター長）

実は、私の心にずっと小骨のように引っかかっている宿題がある。

「あなたは、いろんなことやって来たんだから、そのことを小説にしなさい」

誰の出版記念会だったかは忘れてしまった。瀬戸内さんが、ふと、私に伝言のように囁いて立ち去ったのだ。パーティーのことはなに一つ覚えていないのに、瀬戸内さんのこの言葉だけは今でも鮮明に蘇ってくるのである。

確かに、私はひとつの事柄が長続きせず、寄り道か表通りか自分でも分からない。もしも、経験を素材にして作品化出来れば過去が生きてくる。なにもしなければ、無駄なジグザグである。

考えてみると、瀬戸内さんの実体験は全て生かされている。考え方に、作品に、生き方に、日々の行動に。だから、瀬戸内さんの法話や講演は聴く人の心を強く揺り動かすのだろう。行為が張りついている言葉は重い。おそらく今回の講演を体験した人もきっとそう実感するだろう。そして、みんな私と同じように宿題をかかえながら帰るのだ。

撮影：大森ユーリ

瀬戸内寂聴（せとうち・じゃくちょう）

小説家・僧侶

1922（大正11）年徳島県生まれ。東京女子大学卒業。'61年「田村俊子」で田村俊子賞、'63年「夏の終り」で女流文学賞を受賞。'73年平泉・中尊寺で得度し天台宗の僧侶となり、'87年天台寺の住職に就任（現在、名誉住職）。

'92年「花に問え」で谷崎潤一郎賞、'96年「白道」で芸術選奨文部大臣賞、2001年「場所」で野間文芸賞を受賞。「源氏物語」（現代語訳・全10巻）ほか著書多数。

歌舞伎や能、狂言、オペラなど舞台芸術の作品も手掛ける。'06年に文化勲章を受章。

徳島県立文学書道館館長。宇治市源氏物語ミュージアム名誉館長。

◉お申し込み方法

ハガキに、①住所②氏名（フリガナ）③電話番号をご記入の上、お申し込みください。
申し込み受付順です。
ご受講の可否は郵送でご連絡いたします。

◉お問い合わせ・お申し込み先

多摩美術大学 生涯学習センター
「人の命は甘美である」係
〒158-8558　東京都世田谷区上野毛 3-15-34
TEL 03-3702-9868（日・祝・休5除く、午前10時〜午後5時）

本講座は、世田谷区リカレント学習連携講座に指定されています。

[多摩美術大学上野毛キャンパスへの交通] 東急大井町線上野毛駅徒歩３分　※車での来場はご遠慮ください。

人の命は甘美である

多摩美術大学
生涯学習プログラム
特別講座
第16回
芸術と人生